

タイポグラフィ学会誌

05
2012

2012.
9.9

タイポグラフィ学会誌05
刊行披露講演会

日時:
2012年9月9日[日]
午後3時30分より
[20分前より受付]

会場:
学校法人専門学校
東洋美術学校
D棟1階 学生ホール
161-0067
東京都新宿区富久町 2-6

参加費無料(要予約)

講演者:
板倉雅宣氏 山本太郎氏 渡辺優氏
各氏30分程度の講演を予定しています。

当日に限り、最新の05号を含む
『タイポグラフィ学会誌』を
特別価格にて販売いたします。

懇親会:
午後6時から8時頃
一般:3,000円(お飲み物代は別途)

タイポグラフィ学会 東京事務局
E-mail : info@society-typography.jp
Facsimile : 03-3352-0727



アクセス
・都営新宿線「曙橋駅」下車徒歩8分
・東京メトロ丸ノ内線
「四谷三丁目駅」下車徒歩10分

板倉雅宣

MASANOBU ITAKURA

論文
上海 修文書館のこと
東京築地活版製造所は上海に進出して、出張所を設け、修文書館とした。本研究は、同社がどのようにして進出していったのか、また、どのような活動をしたのかを探ることを目的にした。(論文要旨より抜粋)

山本太郎

TARO YAMAMOTO

書評
小林龍生著
『ユニコード戦記』

文字と文字コードは、コンピュータによる情報処理の基本的な技術であり、デジタル・タイポグラフィの基盤である。本書を読むことで、世界中の人々の文字によるコミュニケーションを支える技術としてのUnicodeの重要性を確認することができる。(本文より抜粋)

渡辺優

SUGURU WATANABE

発表
学会誌05号の誌面設計について

『学会誌05号の誌面設計について』渡辺優氏(当学会編集委員)『タイポグラフィ学会誌05』の編集から組版までを担当した本人が、書物としての学会誌を語る。